

令和5年度（2023年度）

要 覧



土佐清水市立市民図書館

Tosashimizu City Public Library

目 次

1. 沿革	1
2. 施設概要	4
3. 配置図	5

令和5年度総合計画

1. 市民図書館のミッション	6
2. 運営方針	6
3. 市民図書館のコア機能	6
4. 職務体系	6
5. 事業体系・概要	8
6. 開館予定表	14
7. 移動図書館巡回予定表	15
8. 企画展示	16
9. 予算の概要	17
10. 名簿	18

令和4年度事業実績

1. 蔵書	19
2. 利用統計	19
3. 施設利用・販売活動	20
4. 各種講座・イベント	20
5. 企画展示	22
6. 定例行事	24
7. その他諸行事	25
8. 広報活動	25
9. その他利用サービス等に関すること	26
10. 意見交換会	26
11. 研修	26

1. 沿革

年	月	概 要
昭和53年 (1978年)	2月	「土佐清水市に公立図書館をつくる会」の結成大会が行われる
	3月	「土佐清水市に公立図書館をつくる会」が図書館建設に関して見解を発表
昭和55年 (1980年)	7月	移動図書館車くろしお号による館外奉仕活動を開始
昭和56年 (1981年)	3月	土佐清水市立市民図書館設置条例の施行
		図書館新設工事着工
	10月	仮谷文庫を設置 土佐清水市図書館運営協議会を設置
昭和57年 (1982年)	1月	図書館新設工事竣工
	7月	オープン
	10月	図書館報『くろしおニュース』第1号創刊 土佐清水市読書感想文コンクールを開始
昭和58年 (1983年)	10月	第15回高知県図書館大会が土佐清水市で開催される
	12月	絵本サークルが活動を開始する
昭和61年 (1986年)	5月	松谷文庫を設置
昭和62年 (1987年)	2月	お母さんサークルが活動を開始する
	11月	開館5周年を記念して、福音館書店社長・松井直氏の講演会を開催
昭和63年 (1988年)	5月	津呂・谷岡氏宅にビワの木文庫を開設
平成元年 (1989年)	4月	田宮文庫を設置
		2代目移動図書館車くろしお号の巡回を開始
平成2年 (1990年)	4月	田中瀧治氏よりジョン万次郎貴重史料148点の寄贈を受ける
	11月	移動図書館10周年記念写真展を開催
平成3年 (1991年)	4月	VHSの貸出を開始
	9月	ジョン万次郎の小冊子『ジョン万・ストーリー』を発行(1万部)
平成4年 (1992年)	11月	開館10周年を記念して、高知県立図書館長・入交雅彦氏の講演会を開催
平成5年 (1993年)	7月	ジョン万次郎紙芝居(カセットテープ付)を購入
平成10年 (1998年)	10月	ジョン万次郎没後100年記念事業を開催 (絵手紙、イメージ画の募集・写真、船具類などの展示)
平成13年 (2001年)	4月	電算システムによる運用開始

年	月	概 要
平成14年 (2002年)	1月	3代目移動図書館車くろしお号の巡回を開始 愛称募集のうえ「じんべえ」と命名
	4月	市の行政改革実施計画に基づき、館長を民間から登用
	10月	開館20周年記念事業を開催 (記念式典・黒原和男氏の記念講演・土佐清水栄光の歴史資料展)
平成15年 (2003年)	4月	業務の一部を特定非営利活動法人NPOとさしみずに委託
		開館時間を午後8時まで延長(5月～10月の平日) ※平成18年度から午後7時までに ボランティア人形劇団こぐま座が活動を開始する
	7月	三保木文庫を設置
	8月	デジタルメディアの貸出を開始
	10月	除籍資料の無料配布を開始
平成16年 (2004年)	4月	月曜日の開館を開始
		AVブースを設置
平成18年 (2006年)	4月	指定管理者制度を導入(指定管理者:特定非営利活動法人NPOとさしみず)
		土・日曜日の開館時間を午後6時まで延長(通年)
平成19年 (2007年)	4月	子どもの読書活動の実践について文部科学大臣賞を受賞
平成20年 (2008年)	1月	拡大読書器を設置
	2月	明治から昭和時代の古写真144点をデジタル化
	5月	利用者用インターネット端末を設置
	12月	『土佐清水市子ども読書活動推進計画』を策定(図書館:社会教育部会)
平成21年 (2009年)	5月	しみず子ども読書活動応援隊が活動を開始する
平成22年 (2010年)	2月	親子ふれあいコーナー「ひだまりハウス」がオープン
	4月	特定非営利活動法人図書館結の会が指定管理者となる
	8月	医療・健康情報サービスを開始
平成23年 (2011年)	4月	『資料に関する各種方針・基準』を策定
	7月	電算システムを更新・公式ホームページを開設
		「24時間テレビ」チャリティー委員会から障がい者用サービス機器の寄贈を受ける
平成24年 (2012年)	10月	公衆無線LANサービスを開始
	11月	開館30周年記念事業を開催(記念式典・丸地真人氏の記念講演・デジタル写真展)
平成25年 (2013年)	4月	Facebookページを開設
平成27年 (2015年)	7月	館内リニューアルを実施(1階を成人、2階を児童・中高生コーナーへ変更)
	9月	雑誌スポンサー事業を開始
平成28年 (2016年)	1月	年明けの開館日を1日早めて、1/5から開館とした
	4月	貸出規則を大幅に改正
	4月	図書館サポーター・ニッキー「NYK.O ³ 」(こぐま座・よんでよむぜ・野はらうさぎ)が文部科学大臣表彰を受賞

年	月	概 要
令和2年 (2020年)	3月	ウインドウズ7サポート終了に伴い電算システムを更新
	3月	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3月4日～3月24日を臨時休館
	4月 5月	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4月11日～5月10日を臨時休館
令和2年 (2020年)	5月	朗読の会 fun を図書館自主活動グループに登録
令和3年 (2021年)	3月	図書の除菌機を購入
令和4年 (2022年)	3月	4代目移動図書館車「くろしお号じんべえ」が完成。巡回開始
	10月	開館40周年記念講演（オーテピア高知図書館専門企画員・山重壮一氏による記念講演）
	11月	開館40周年記念ライブラリーコンサート（ホーミー、馬頭琴奏者・岡林立哉氏によるコンサート）

2. 施設概要

名 称	土佐清水市立市民図書館（トサシミズシリツシメントショカン）		
所 在 地	〒787-0306 高知県土佐清水市幸町4-19		
竣 工 年 月	昭和57年（1982年）1月 同年7月1日開館		
構 造	鉄筋コンクリート2階建	※親子ふれあいコーナー（別館） 木造1階建 平成22年（2010年）1月竣工 27.36㎡	
敷地面積	953.05㎡		
延床面積	1階		431.74㎡
	2階		439.70㎡
	駐輪場・屋上	36.39㎡	
	合計	907.83㎡	
蔵書収容力	8万冊（開館時）		
設 備 等	<p><1階> 開架閲覧室（成人）／積層書庫／車庫／機械室／電算室 男子トイレ／女子トイレ／車椅子専用トイレ</p> <p><2階> 開架閲覧室（児童・中高生）／郷土資料室／視聴覚室／和室／事務室 作業室／男子トイレ／女子トイレ</p> <p><別館> 親子ふれあいコーナー</p> <p>座席数 46席 館内OPAC 2台 インターネット端末 1台 公衆無線LANスペース有り AVブース 5席 移動図書館車 1台</p>		
連 絡 先	TEL (0880) 82-4151 FAX (0880) 82-4160 e-mail info@tosashimizu-public-library.jp URL http://www.tosashimizu-public-library.jp		

1. 市民図書館のミッション

様々な目的をもった市民と知識・情報をつなげ、課題解決と知的自立に貢献する

2. 運営方針

市民や地域が抱える課題の理解に努め、開館からの基本理念「いつでも・どこでも・だれでも・どんな資料でも」を尊重しながら、図書館の基本業務である情報の収集、提供を通じて、地域社会に貢献する。

コロナ禍で制限されていた事業等をできるだけ再開し、市民生活に潤いと活力を与える情報拠点としての役割を果たしていく。

急速に進むIT化や人口減少といった社会の変化に対応し、市民の学びと交流の場として事業を展開し、地域の魅力を発信していく。

3. 市民図書館のコア機能

- (1) **読書センター機能** ー読書活動・情報収集活動の拠点ー
- (2) **情報提供・課題解決機能** ー自身や地域の課題解決を図る社会教育の場ー
- (3) **政策支援機能** ー自治体職員や議員へのサポートとまちづくりへの寄与ー
- (4) **子どもの読書活動推進のセンター機能** ー未来への投資ー
- (5) **資料保存機能** ー資料館としての機能と歴史の継承ー
- (6) **コミュニティ形成機能** ー出会い・交流の場の提供と“市民力”の活性化ー
- (7) **癒しとやすらぎの提供機能** ー知的空間に癒され、新しい活力を創造する空間ー
- (8) **地域の魅力発信機能** ー地域の歴史や文化・自然についての情報発信ー

4. 職務体系

(1) 総括的業務

- ① 図書館の総合計画・経営管理に関すること
- ② 財務・労務管理に関すること
- ③ 庶務その他の業務に関すること
- ④ 施設・設備の維持管理と利用に関すること
- ⑤ コンピュータシステム管理に関すること
- ⑥ 職員研修に関すること
- ⑦ 広報活動に関すること
- ⑧ 図書館運営協議会に関すること
- ⑨ 関係機関に関すること（議会・教育委員会・指定管理団体等）
- ⑩ サポーターとの協力に関すること
- ⑪ 視察・調査対応に関すること
- ⑫ 運用規則の策定に関すること
- ⑬ 法的整備に関すること

⑭危機管理に関すること

(2) 資料に関する業務

①選定・収集・組織化に関すること

②目録に関すること

③雑誌・新聞・パンフレットに関すること

④視聴覚資料に関すること

⑤地域資料に関すること

⑥特殊資料に関すること

⑦寄贈資料・寄託資料に関すること

⑧書架整理に関すること

⑨蔵書点検に関すること

⑩修理に関すること

⑪除籍に関すること

⑫除籍資料のリサイクルに関すること

(3) サービスに関する業務

①利用ガイダンスに関すること

②利用者登録に関すること

③貸出・予約・レファレンスサービス等の直接サービスに関すること

④児童サービスに関すること

⑤ヤングアダルトサービスに関すること

⑥高齢者サービスに関すること

⑦障がい者サービスに関すること

⑧多文化サービスに関すること

⑨アウトリーチサービスに関すること

⑩学校図書館に関すること

⑪医療・健康情報サービスに関すること

⑫子育て支援サービスに関すること

⑬企画展示に関すること

⑭督促に関すること

⑮販売活動に関すること

5. 事業体系・概要

図書館法第3条の事項と運営方針に基づいた事業体系を構築する。

(1) 資料の収集・保存・提供

①蔵書管理

『資料に関する各種方針・基準』に基づいた蔵書構成と管理を行う。

27年度に開始した雑誌スポンサー事業にも引き続き取り組む。

②他館資料の提供

必要な資料が当館にない場合は、高知県立図書館をはじめとする県内公立図書館・大学図書館から取り寄せて提供する。このサービスの普及・啓発にも努める。高知県立図書館の自動車文庫も活用する。

日 時 ・ 会 場	
5月17日	県立自動車文庫から毎回約130冊を選び、市民に提供する。 時間：午後3時45分～4時45分 会場：図書館駐車場
7月13日	
10月18日	
1月18日	
3月6日	

③除籍資料の無料配布（4月／10月）

市民への還元を目的として行う。

(2) 各種事業

■子どもの読書週間

「図書館宝探し」（4月23日～5月25日）

本に関するクイズを解いて、館内に隠されている宝箱を探しあてるイベント。正解者に景品を進呈。

「ぬりえ de トラベル～世界編～」（4月23日～5月25日）

指定されたページ数まで本を読んで、ぬり絵を完成させる。参加者には景品を贈呈。

■高知みらい科学館のモバイルミュージアム

「電気をつくろう！・手のひら電池」「うかんでる？」「ニホンカモシカ」「見方を変えると・・・」（年間全4種類を展示）併せて関連図書の展示を行う。

協力：高知みらい科学館

■わくわくお楽しみ会

絵本の読み聞かせ・人形劇・パネルシアターの図書館ボランティアによるお楽しみ会。

■令和5年度読書感想文コンクール

共催：土佐清水市学校図書館協議会

■身近な海の素材を使った工作教室

共催：環境省土佐清水自然保護官事務所・黒潮生物研究所

■身近な地域の自然を学ぶ講座

協力：一般社団法人 土佐清水ジオパーク推進協議会

■土佐清水の歴史講座

協力：生涯学習課市史編さん室

■農業関係講座

農業に関する本などを多く出版している農山漁村文化協会から講師をお招きして、野菜づくりに関するDVDの上映や、説明を行う。

共催：一般社団法人 農山漁村文化協会

講師：長谷川 貴央（農山漁村文化協会）

■ミニブックトーク

他のイベントと組み合わせて図書館の本を紹介するミニブックトークを行う。

■読書週間（10月27日～11月9日）

期間中はあらゆる世代を対象とした行事や企画展示を行う。

■学校図書館協議会との共催の研修会

土佐清水市学校図書館協議会の要望を聞き、子どもの読書推進に関する研修を行う。

■子どもの読書活動推進に関する講座やイベント

令和2年度に策定された「第2次土佐清水市子ども読書活動推進計画」に基づき、講座や親子で本に親しむことができるイベントを行う。

（3）各種サービスの充実

①医療・健康情報サービス

市民が医療や健康について知り、自分で判断する必要が高まっている現状をふまえ、課題解決機能のひとつとして医療・健康情報サービスを実施する。

ア. 専用コーナーおよび闘病記文庫の充実

国立がん研究センターの「がん情報ギフト」等を活用し、市民の主体的な学習を支援する総合窓口として、図書やパンフレット類の計画的収集と医療情報のきめ細かい揭示を行う。闘病記文庫では看護の記録や手記を集め、患者や家族が抱える不安・疑問に応えられる環境づくりを行う。

イ. Webでの情報発信

ホームページで医療・健康に関する有効なサイトをバナー付きで紹介する。

②企画展示

時事問題や図書館行事、季節等に関連した図書を展示し、年間を通じて市民の関心に応えられる環境づくりに努める（詳細は別紙）。

③アウトリーチサービス

利用に障がいのある市民を対象に全域サービスの一環として行う。

ア. 移動図書館くろしお号による巡回

28ステーション（詳細は別紙）

イ. 配本所での貸出 市内7箇所

布福祉センター／大岐福祉センター／竜串福祉センター／下益野区長場
下ノ加江市民センター／松崎福祉センター／下川口市民センター

④児童サービス・ヤングアダルトサービス

ア. 各種行事

図書館のボランティアグループ・よんでよむぜ（読み聞かせ）・野はらうさぎ（パネルシアター）・こぐま座（人形劇）と連携協力し、様々な行事を通じて、児童の読書習慣の定着を図る。

行事名	開催日時	内容
おはなし会	毎月第2・4日曜日 11:00	【よんでよむぜ】 未就学児・児童を対象とした絵本の読み聞かせや紙芝居
乳幼児向けの読み聞かせ会	毎月第3水曜日 10:30 ※6月から再開	【よんでよむぜ】 乳幼児と保護者を対象とした絵本の読み聞かせや手遊び
出張読み聞かせ	足摺岬小学校・幡陽小学校 各校月1回	全児童を対象
人形劇	要望に応じて年10回程度	【人形劇団こぐま座】 市内保育園等へのお出張公演
パネルシアター	要望に応じて年10回程度	【野はらうさぎ】 市内保育園等へのお出張公演
学校支援事業	要望に応じて	小・中学校でのブックトークや絵本の読み聞かせ

イ・令和5年度土佐清水市読書感想文コンクール

子どもたちの日々の生活を豊かにすること、感動を表現する力を養うことを目的として、土佐清水市学校図書館協議会との共催により実施する。小学校から高等学校が対象。入選作品の館内展示、文集を発行する。

ウ. 図書館ガイダンス

小学校の要望に応じて、図書館施設や利用方法等のガイダンスを出張または来館形式で行う。

エ. 社会科見学・職業体験学習・インターンシップの受入

小学校の社会科見学の要望に応じる。若者のキャリア形成や就業支援のため、中・高等学校の職業体験学習や大学のインターンシップを受け入れる。

⑤学校図書館へのサポート

教育課程に応じた定期的な資料提供をはじめ、学校図書館の運営についての助言も行い、また学校図書館協議会との連携を深める。

⑥障がい者サービス

大活字図書・点字図書等の視覚障がい者に配慮した資料の収集と提供を行う。

対面音訳サービスや専用機器の普及・啓発に努める。

【所有機器】拡大読書器・デジタル録音図書再生機・点字プリンタ等

・共同募金助成事業の活用 ※図書館結の会事務局事業

大活字本、点字図書、デジタル録音図書、朗読CD、布の絵本、LLブック、バリアフリー機能付きDVDを購入する予定。

⑦子育て支援サービス

関係機関と共にサービスの充実に努める。

ア. ブックスタート事業（偶数月）

絵本を介して親子が心ふれあえるよう、乳児検診の参加者に絵本やブックリスト、利用カード登録用紙等のセット「ブックスタートパック」をプレゼントする。下記の6冊のうち2冊を選べるようにしている。

『いないいないばあ』『しろくまちゃんのほっとけーき』『くっついた』『でてこいでてこい』『りんご』『ごぶごぶごぼごぼ』

イ. 出産・育児応援コーナーの充実

関連図書の計画的収集を行い、保護者や福祉関係者の学習環境を整備する。

親子ふれあいコーナー「ひだまりハウス」の利用促進に努める。

ウ. 子育て支援センターへの出張ライブラリー（毎月1回）

子育て支援センターに絵本や育児書を定期的に提供する。

⑧文字・活字文化の定着 読書週間（10月27日～11月9日）

国民的行事として全国各地で行われる運動。期間中はあらゆる世代を対象とした行事や企画展示を行う。

⑨施設利用

読書活動に関する集会等に役立ててもらうため、視聴覚室兼会議室や和室を提供する。

インターネット端末やWi-Fi環境も引き続き提供する。

(4) 情報発信

『図書館報くろしおニュース』や『広報とさしみず』をはじめ、ホームページやソーシャルネットワークを活用し、図書館サービスや事業の効果的な発信を行う。『図書館の利用案内』の改訂を必要に応じて行う。

広報媒体	区分	発行・更新頻度
図書館報くろしおニュース	紙	偶数月1日
広報とさしみず	紙	毎月1日
ホームページ	電子	毎週2回
F a c e b o o k	電子	登録者数600名を目標

(5) 人材育成

①研修によるスキルアップ

図書館業務は専門的かつ知的集約的な性質が強く、司書のキャリア形成が果たす役割が非常に大きいことから、関係機関が主催する研修に積極的に参加する。

②図書館サポーターとの連携と情報交換

児童サービスに携わる各グループとの交流をはじめ、関係者と共に学ぶ機会や情報交換の場を設け、連携強化を図る。

(6) 南海トラフ巨大地震への対策

図書館はあらゆる世代が利用する社会教育の場であることをふまえ、『危機管理マニュアル／地震・津波編』に基づいた震災対策とその見直しを行う。

防災用品の計画的な整備と避難訓練等の必要な研修を行い、組織的に対応できる体制をつくる。

6. 開館予定表

(1) 開館日数

月	開館日数	休館日数	移動図書館	備考
4月	28	2	12日～14日 18日・20日	
5月	27	4	10日～12日 16日・18日	
6月	29	1	14日～16日 20日・22日	
7月	29	2	12日～14日 18日・20日	
8月	29	2	8日～10日 15日・17日	
9月	27	3	13日～15日 19日・21日	
10月	29	2	11日～13日 17日・19日	
11月	27	3	8日～10日 14日・16日	
12月	27	4	13日～15日 19日・21日	年末休館（29日～31日）
1月	25	6	10日～12日 16日・18日	年始休館（1日～4日）
2月	21	8	14日～16日 20日・22日	資料特別整理期間（23日～29日）
3月	29	2	6日～8日 12日・14日	
計	327	39	60	

(2) 開館時間

午前10時～午後6時（5月～10月の平日は午後7時まで）

(3) 休館日

毎月最終金曜日（図書整理日）

祝日（振替休日は開館）

12月29日～1月4日

資料特別整理期間（毎年2月下旬／7日以内）

7. 移動図書館巡回予定表

【令和5年度】移動図書館巡回予定表

	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5
	第2水曜日	第2木曜日	第2金曜日	第3火曜日	第3木曜日
4月	12日	13日	14日	18日	20日
5月	10日	11日	12日	16日	18日
6月	14日	15日	16日	20日	22日
7月	12日	13日	14日	18日	20日
8月	9日	10日	8日	15日	17日
9月	13日	14日	15日	19日	21日
10月	11日	12日	13日	17日	19日
11月	8日	9日	10日	14日	16日
12月	13日	14日	15日	19日	21日
1月	10日	11日	12日	16日	18日
2月	14日	15日	16日	20日	22日
3月	6日	7日	8日	12日	14日

毎月第2水曜日 (No. 1) から開始
※3月のみ第1週目から

8月のNO.3のみ第2火曜日

巡回場所		巡回時刻
No. 1 半島 方面	1	加久見区長場 10:40~11:00
	2	足摺岬保育園 (12:30~12:45) 足摺岬小学校 (12:45~13:10) 12:30~13:10
	3	足摺岬区長場 13:40~14:00
	4	松尾区長場 14:20~14:40
	5	大浜区長場 15:00~15:20
	6	中浜区長場 15:30~15:50
No. 2 窪津 以布利 方面	7	きらら清水保育園 9:40~10:00
	8	窪津区長場 10:20~10:40
	9	津呂区長場 10:50~11:10
	10	幡陽小学校 12:50~13:15
	11	しみず幼稚園 13:40~14:00
	12	太陽の家 14:10~14:40
No. 3 三崎 下川口 方面	13	養老区長場 9:20~09:40
	14	下川口小学校 10:15~10:35
	15	三崎保育園 10:50~11:10
	16	三崎浦区長場 11:15~11:35
	17	三崎小学校 12:40~13:10
	18	斧積区長場 13:25~13:45
No. 4 布 下ノ加江 方面	19	布福祉センター 10:10~10:30
	20	下ノ加江市民センター 10:50~11:10
	21	下ノ加江保育園 11:20~11:40
	22	下ノ加江小学校 12:50~13:10
	23	大岐福祉センター 13:40~14:00
No. 5 大津 ほか	24	竜串福祉センター 10:00~10:20
	25	大津公民館 10:50~11:10
	26	貝ノ川浦 11:20~11:40
	27	下川口浦区長場 11:50~12:10
	28	あんきな家 (清水ヶ丘) 13:35~14:00

配本のみ	下益野区長場	14:00~14:30	奇数月 (No. 3)
	下川口市民センター	14:00~14:30	4・8・12月 (No. 3)
	松崎福祉センター	09:25~09:45	奇数月 (No. 5)

8. 企画展示

【令和5年度】企画展示予定

番号	展示期間	展示内容	展示場所	展示冊数
1	4月1日～4月27日	しょくぶつともだちになろう～NHK朝ドラ『らんまん』牧野富太郎関連～	児童展示	18
2	4月1日～4月27日	『らんまん』牧野富太郎ドラマ化記念特別展示	一般展示	16
3	4月1日～4月27日	2022年MOE絵本屋さん大賞&2023年本屋大賞ノミネート作&過去受賞作	一般展示	24
4	4月30日～5月25日	コミック特集	一般展示	31
5	4月30日～5月25日	Agriculture(農業に関する本・県立図書館の協力貸出セット)	一般展示	32
6	4月30日～5月25日	児童文学賞受賞作品	児童展示	30
7	5月27日～6月29日	環境月間～草木とともに～植物 マキノ ときどき高知	一般展示	23
8	5月27日～6月29日	環境月間～草木とともに～植物 マキノ ときどき高知	児童展示	20
9	5月27日～8月24日	第56回2023夏季大学～知識の泉、生きる力～	一般展示	25

■環境月間～草木とともに～

植物や牧野富太郎に関する本の展示や、「日本植物学の父 マキノが愛した植物たち」と題したクイズ、土佐清水市内で採取された押し花の展示を行う。

共催：環境省土佐清水自然保護官事務所・一般社団法人 土佐清水ジオパーク推進協議会

■夏季大学講座講師の本

市民の学びの場として1966年（昭和41年）から続く夏季大学講座。市民図書館においても、その学びを支えるため、講師の著書やテーマに関連した図書を展示。

※上記のほか、季節や健康情報に関する本、社会情勢に応じた企画展示を行っていく。

9. 予算の概要

(単位：円)

費 目		4年度予算額	5年度予算案	差 異	概 要
人件費	給料	13,308,000	15,042,000	1,734,000	職員
	手当	3,344,000	4,897,000	1,553,000	通勤手当等諸手当 賞与
	法定福利費	3,338,000	4,036,000	698,000	健康保険料 厚生年金保険料 雇用保険料
	賃金	480,000	528,000	48,000	移動図書館車運転業務
	小計	20,470,000	24,503,000	4,033,000	
報償費	報償費	130,000	70,000	△ 60,000	講師謝金
旅費交通費	交通費日当	78,000	24,000	△ 54,000	各種研修旅費
	費用弁償	32,000	25,000	△ 7,000	講師旅費
	小計	110,000	49,000	△ 61,000	
需用費	消耗品費	1,481,000	1,374,000	△ 107,000	事務用品・清掃用品 雑誌・新聞代
	燃料費	74,000	90,000	16,000	移動図書館車・公用車燃料費等
	食料費	0	3,000	3,000	講師食料費
	光熱水費	1,350,000	1,555,000	205,000	電気料 水道料
	修繕費	116,000	100,000	△ 16,000	館内修繕料
	小計	3,021,000	3,122,000	101,000	
役務費	通信運搬費	371,000	371,000	0	電話・ファックス・インターネット・切手等
	手数料	82,000	54,000	△ 28,000	浄化槽法定検査 一般ごみ収集等
	保険料	252,000	292,000	40,000	指定管理者賠償責任保険 ボランティア保険
	小計	705,000	717,000	12,000	
委託料	委託料	1,368,000	1,372,000	4,000	設備維持管理委託料等
使用料	使用料	1,742,000	1,873,000	131,000	コピー機レンタル パソコンリース等
備品購入費	図書購入費	2,900,000	2,800,000	△ 100,000	
	視聴覚資料購入費	200,000	200,000	0	映像資料・音響資料
	備品購入費	83,000	0	△ 83,000	
	小計	3,183,000	3,000,000	△ 183,000	
負担金	負担金	10,000	10,000	0	高知県図書館協会年会費
公課費	公課費	2,080,000	2,476,000	396,000	
合 計		32,819,000	37,192,000	4,373,000	

10. 名簿

(1) 図書館運営協議会 任期：令和4年4月1日～令和6年3月31日

	氏名	備考
委員	山本 りよ	家庭教育
委員	谷村 照子	家庭教育
委員	奥谷 哲	社会教育
委員	岡本 良江	社会体育
委員	渡辺 昌幸	学校図書館代表

(2) 図書館職員 指定管理者：特定非営利活動法人図書館結の会

	氏名	主な担当
館長	池 直美	主管全般
補佐・司書	東 陽子	総括的業務
主任	芝 翔太	資料・サービスに関する業務
司書	山下 奈々	資料・サービスに関する業務
事務	小谷 美帆	サービスに関する業務
事務	田村 木綿	サービスに関する業務
運転	大西 恵	移動図書館

令和4年度事業実績

土佐清水市立市民図書館

1. 蔵書

(1) 所蔵資料数 令和5年3月31日現在/単位：冊

資料区分		蔵書数	資料区分		蔵書数
図書	一般	50,452	AV	VHS	287
	中学・高校	5,800		DVD	378
	児童	20,259		B R	5
	絵本	11,215		C D	599
	紙芝居	1,710		カセット	32
	郷土	7,014		小計	1,301
	小計	96,450	その他	3	
雑誌	2,393	合計	100,147		

※古写真・絵画・指定文化財資料等、資料の性質上コンピュータ目録化していないものは含まない

(2) 年間増減数

受入（増加）		除籍（減少）	区分変更	差引
購入	2,216	2,001	5	771
寄贈	551			
その他	0			
合計	2,767			

※受入（増加）：受入資料のうち、実際に蔵書に加えた冊数

2. 利用統計

		本館	移動図書館	全館合計			本館	移動図書館	全館合計
開館日数	4年度	326	60	386	予約件数	4年度	1,799	134	1,933
	3年度	326	54	380		3年度	1,834	237	2,071
	増減率	0.0%	11.1%	1.6%		増減率	-1.9%	-43.5%	-6.7%
入館者数	4年度	21,552	/	21,552	レファレンス 件数	4年度	3	/	3
	3年度	21,612		21,612		3年度	4		4
	増減率	-0.3%		-0.3%		増減率	-25.0%		-25.0%
貸出人数	4年度	9,508	1,855	11,363	資料複写 枚数	4年度	274	/	274
	3年度	10,320	1,634	11,954		3年度	691		691
	増減率	-7.9%	13.5%	-4.9%		増減率	-60.3%		-60.3%
貸出冊数	4年度	34,771	11,886	46,657	利用カード 登録者数	4年度	150	20	170
	3年度	37,293	10,995	48,288		3年度	139	20	159
	増減率	-6.8%	8.1%	-3.4%		増減率	7.9%	0.0%	6.9%

1日当たり 貸出冊数	4年度	143.12	貸出密度	4年度	3.84	蔵書回転率	4年度	0.47
	3年度	148.12		3年度	3.88		3年度	0.49
	増減率	-3.38%		増減率	-1.03%		増減率	-4.08%

3. 施設利用・販売活動

視聴覚室	4年度	2	公衆無線LAN	4年度	128	ひだまりハウス	4年度	130
	3年度	1		3年度	98		3年度	164
	増減率	100.0%		増減率	30.6%		増減率	-20.7%
和室	4年度	0	AVブース	4年度	6	物品貸出	4年度	2
	3年度	0		3年度	9		3年度	3
	増減率	0.0%		増減率	-33.3%		増減率	-33.3%
インターネット	4年度	40	郷土資料室	4年度	10	土佐清水市史の販売	4年度	13
	3年度	36		3年度	26		3年度	10
	増減率	11.1%		増減率	-61.5%		増減率	30.0%

各種事業・サービス

4. 各種講座・イベント等

・読み聞かせで使える手あそびとわらべうた講座 4月10日

高知市にて「おひさま文庫」を開いている岡本悦子さんによる講座。手あそびやわらべうたを紹介し、コツなどを解説。実践の仕方や関連図書の紹介も行った。

講師：岡本 悦子（おひさま文庫）

参加者数：大人11名

・えひめAIと野菜づくりの講習会 4月23日

家庭菜園などに使える「えひめAI」を実際に作り、活用方法などを映像資料等で学んだ。えひめAIが身近な材料で作れることや、様々な活用方法があることを紹介。また、野菜づくりについても、事例紹介のDVDを見て学んだ。

共催：一般社団法人農山漁村文化協会・土佐清水市農業委員会

参加者数：大人17名

・めざせ！植物ハカセ ～しらべて発見！？桜浜～ 8月6日

桜浜で見られる植物について、実際に観察して特徴や生息域を確認するとともに、気になった植物をスケッチしたり図鑑で調べてまとめたりした。

ジオパーク専門員による詳しい解説を聞くことで、どういった特徴があるのかなど、深く知ることができ、あわせて本の紹介もした。

共催：土佐清水ジオパーク推進協議会

参加者数：こども9名・大人7名

・「中浜東一郎日記」から見た万次郎 9月10日

土佐清水市出身の中浜万次郎について、長男である中浜東一郎の日記から、人間万次郎とその周辺を学んだ。土佐清水に関わる歴史について理解を深める講座。

講師：田村 公利（生涯学習課市史編さん室長）

参加者数：大人20名

・市民図書館開館 40 周年記念講演「人と地域を幸せにする図書館」 10 月 28 日

開館 40 周年記念事業として行った、オーテピア高知図書館専門企画員の山重壮一氏による講演。人口減少による地域の衰退やコロナ禍による生活の変化、その中で図書館が人と地域にできることや役割について講演していただいた。

講師：山重 壮一（オーテピア高知図書館専門企画員）

参加者数：大人 35 名

・市民図書館開館 40 周年記念・岡林立哉ライブコンサート～モンゴルの大地の調べ～ 11 月 26 日

開館 40 周年記念事業として行った、ホーミー・馬頭琴奏者の岡林立哉氏によるコンサート。冒頭、モンゴルに関する絵本「スーホの白い馬」の読み聞かせも行い、合わせて馬頭琴による演奏も行った。集まった方々にホーミーと馬頭琴のあたたかい音色を楽しんでいただいた。

奏者：岡林 立哉

参加者数：こども 3 名・大人 46 名

・ビブリオバトル研修会（学校図書館協議会研修会） 12 月 8 日

おすすめの本を紹介しあうビブリオバトルについて、下川口小学校 3・4 年生への実践授業と、その後学校図書館協議会の先生方への説明と実践を交えての講座。学校導入における狙いや開催のしかたを学んだ。

共催：土佐清水市学校図書館協議会

講師：翁長 志保子（高知工業高等専門学校）

参加者数：子ども 6 名 大人 11 名

・拓本づくりワークショップ 3 月 4 日

拓本について必要な道具の作り方や作業の説明を聞きながら、実際に作業をした。自身で作った道具を使用し、石造物の模様の転写を体験した。

講師：黒川 信義（伊方町文化財保護審議会会長）

参加者数：大人 17 名

七夕短冊飾り 7 月 1 日～7 日

場所：1 階ロビー

参加者：50 人

※講座への協力

読書ボランティア養成講座 1 月 17 日

認定 NPO 法人 高知こどもの図書館が令和 4 年度高知県教育委員会受託事業として行った、読み聞かせのスキルアップを目指す、経験者向けの講座。場所の提供と広報の協力を行った。読み聞かせや絵本を選ぶ時に大切なこと、読み方・持ち方・事前準備や著作権について学んだ。

参加人数：大人 13 名

5. 企画展示

番号	展示期間	展示内容	展示場所	展示冊数
1	3月26日～4月27日	健康食	一般展示	37
2	3月26日～4月27日	ワクワク・ドキドキをみつけにいこう！	児童展示	23
3	3月26日～4月27日	本屋大賞ノミネート10作+過去受賞作&MOE絵本屋さん大賞	一般展示	17
4	3月26日～4月27日	少しでも前向きになれる本	一般展示	16
5	3月29日～6月中旬	きらめく虫のひみつ	一般展示	10
6	4月30日～5月26日	梅雨にそなえるセルフケア	一般展示	28
7	4月30日～5月26日	入門書展示	一般展示	25
8	4月30日～5月26日	たからをみつける本	児童展示	28
9	5月28日～6月30日	身近な生物とSDGs	一般展示	24
10	5月28日～6月30日	身近な生物とSDGs（児童）	児童展示	20
11	5月28日～6月23日	梅雨にむけてのおそうじ・害虫対策	一般展示	21
12	6月13日～9月中旬	目の錯覚を楽しもう	一般展示	12
13	6月25日～7月28日	収穫が楽しみになる畑・野菜づくり	一般展示	31
14	7月1日～8月25日	第55回夏季大学～2022～	一般展示	27
15	7月1日～7月28日	夏の夜を楽しもう	児童展示	21
16	7月30日～8月25日	夏休みの宿題に役立ちたい	児童展示	35
17	7月30日～8月25日	戦争と平和	一般展示	38
18	8月27日～9月29日	みらいへ発展 パソコン・AI・プログラミング	児童展示	21
19	8月27日～9月30日	残暑お見舞い申し上げます	一般展示	29
20	8月27日～9月30日	有名人が書いた本、集めてみました	一般展示	29
21	9月2日～9月13日	もういちど防災用品の確認しませんか？	一般展示	10
22	9月13日～12月中旬	恐竜ボックス	一般展示	11
23	10月1日～10月27日	高知県がんと向き合う月間	一般展示	25
24	10月1日～10月27日	ミステリー ハロウィン	児童展示	23
25	10月1日～10月27日	秋にガーデニング	一般展示	26
26	10月29日～11月24日	読書感想文で読まれた本	児童展示	33
27	10月29日～11月24日	ベストリーダー2022	一般展示	49
33	11月26日～12月23日	この1年間で多く読まれた本	児童展示	35
34	11月26日～12月23日	年末年始に向けて	一般展示	30
35	11月26日～12月10日	コロナに負けない！	一般展示	14
36	12月12日～R5年3月中旬	変形立体	一般展示	8
37	12月12日～R5年1月26日	徳川家康に関する本	一般展示	22
38	12月24日～R5年1月26日	新成人のあなたへ	一般展示	24
39	12月24日～R5年1月26日	2023年は兎年	児童展示	22
40	1月28日～2月22日	あつまれ！こうちのおいしいごはん	一般展示	22
41	1月28日～2月22日	確定申告お助け本	一般展示	20
42	1月28日～2月22日	料理	児童展示	20
43	3月1日～3月30日	あなたが読者第一号です	一般展示	22
44	3月1日～3月30日	『らんまん』牧野富太郎ドラマ化記念特別展示	一般展示	16
45	3月1日～3月30日	しょくぶつともだちになるう～NHK朝ドラ『らんまん』牧野富太郎関連～	児童展示	18
合 計				942

(企画展示の協力)

○環境月間・「17の目標に願いを込めて」

協力：環境省土佐清水自然保護官事務所・土佐清水ジオパーク推進協議会

SDGsに関するパネルの展示や、市内小学校、高校が作成した生き物の保全活動に関するレポートを館内に展示した。クイズや、本の企画展示も同時に行った。

【その他の展示】

◇写真展「ミニミニ原爆展」

期間：8月1日～8月31日 会場：2階エントランス 主催：市役所総務課

広島・長崎の被爆の惨状を写した写真の展示

◇高知みらい科学館モバイルミュージアムの展示

「きらめく虫のひみつ」3月28日～6月13日

世界と日本の色鮮やかな虫の標本の展示

「目の錯覚を楽しもう」6月13日～9月13日

錯視により、動いていないのに動いているように見える平面作品の展示

「恐竜ボックス」9月13日～12月12日

ハーフミラーを使い、電源のON/OFFで恐竜の模型が骨格に変わったように見える展示

「変身立体① ～いろいろな形～」12月12日～3月12日

鏡に映ると違った形に見えるふしぎな立体作品を展示

※各展示ごとに関連図書も展示した。

◇「遍路道に関する拓本の展示」

期間：3月1日～3月30日 場所：2階エントランス

3月4日の拓本づくりワークショップにあわせ、南国史談会会長の濱田真尚さんと副会長の唐岩淳子さんが作成した遍路道に関する拓本の一部を展示した。

協力：生涯学習課市史編さん室

6. 定例行事

※新型コロナウイルス感染防止のため、おなはし会は6月～3月は中止。

乳幼児読み聞かせは、令和4年度中は中止。

(1) 児童サービス

行事名	開催日(回数)	参加者数	備考
おはなし会	毎月第2・4日曜日(2回)	3名	よんでよむぜ
乳幼児向けの読み聞かせ会	毎月第3水曜日(※令和4年度中は中止)	—	よんでよむぜ
出張読み聞かせ	幡陽小学校 毎月1回(10回)	105名	
	足摺岬小学校 毎月1回(9回)	188名	
人形劇	市内保育園等(4回)	65名	こぐま座
パネルシアター	市内保育園等(6回)	70名	野はらうさぎ
社会科見学	12月8日 清水小学校	41名	2年生
	1月13日 三崎小学校	17名	1・2年生
子どもの読書週間 4月23日～5月12日	図書館宝探し 4月23日～5月15日 図書館に関するクイズを出し、正解者には景品を贈呈。クイズは「かんたん」と「むずかしい」の2種類。	63名	

・職業体験学習

実施なし。

7. その他諸行事

事業名	開催日	参加者数
令和4年度 土佐清水市 読書感想文コンクール	(審査) 10月3日 (展示) 10月27日～11月9日 (文集発行) 2月28日	小学校352名 中学校184名 高等学校76名 計612名
読書週間	期 間：10月27日～11月9日 ①企画展示 ◇読書感想文で読まれた本 ◇ベストリーダー ②令和4年度土佐清水市読書感想文コンクール入選作品展 ③おすすめもみじ すべての利用者を対象におすすめの本を紹介してもらい、紹介文をもみじの台紙に貼り付けて、本と一緒に館内に展示した。 (10月27日～11月24日)	③大人4名・子ども13名
ブックスタート事業	偶数月 第3火曜日(6回)	親子33組
除籍資料の無料配布	①4月1日～28日 ②10月1日～10月27日	

8. 広報活動

広報媒体	区分	発行・更新頻度
図書館報くろしおニュース	紙	偶数月1日 560部
広報とさしみず	紙	毎月1日 7,600部
ホームページ	電子	毎週2回
Facebook	電子	登録者数 (3年度) 351名→(4年度) 519名

9. その他利用サービス等に関すること

(1) 雑誌スポンサー事業

雑誌の充実と地域経済の活性化を目的として、27年9月1日から雑誌スポンサーを募集した。令和4年度は9社(12誌分)から申し込みがあった。

(2) 相互貸借サービス・県立自動車文庫

館内にない資料を他館から取り寄せできる。また、高知県立図書館の自動車文庫の本を借りることができる。

	借 受	貸 出	高知県立図書館の自動車文庫
県 内	9 1 3	5 6	(年5回)
県 外	0	0	6 3 5 冊借受
計	9 1 3	5 6	

10. 意見交換会

図書館サポーター意見交換会

開催なし

11. 研修

研修日	研修名	主催	開催地
5月13日	令和4年度 図書館サービス研修(初任者編)	高知県立図書館	高知市
6月27日	令和4年度 ブロック別研修会(前期)	高知県立図書館	宿毛市
7月19日	令和4年度 図書館サービス研修(児童サービス編)	高知県立図書館	高知市
9月22日	令和4年度図書館サービス研修(中堅職員コース)	高知県立図書館	高知市

その他

※新型コロナウイルスの感染防止対策

令和2年度より引き続き、館内や返却図書 of 消毒、手指消毒液の設置をし、できるだけ換気を行った。図書の除菌器と入口の非接触検温器の活用も行った。イベントの定員を、コロナ流行以前より減らし、参加者の検温、手指消毒を毎回行った。また感染者数が増加した時期はイベントの中止や延期を行った。

令和5年度（2023年度）要覧

令和5年6月14日発行 非売品

編集・発行 土佐清水市立市民図書館

〒787-0306 高知県土佐清水市幸町4-19

TEL (0880) 82-4151

FAX (0880) 82-4160